

取扱説明書

1.省磁くん FSDS型の特長	3
2.仕様	3
3.ご使用になる前に	3
4.配線接続図	4
4-1 端子接続図	4
4-2 各端子の機能	4
5.設定について	5
5-1 設定手順	5
5-2 出力タイムチャート	5
5-3 ロータリースイッチの名称と機能	5
5-4 ディップスイッチの名称と機能	8
5-5 各条件の合わせ方	9
(1) 吸着・保持電圧の設定	9
(2) 消磁時間・消磁電圧の設定	9
6.表示LED	11
7.異常について	11
8.外形寸法	11
9.設定値早見表	12
10.設定シート	13

このたびは、電磁石コントローラー フジタの省磁くん をご購入いただき、誠に有難うございます。
本製品を正しくご使用いただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
この取扱説明書をいつでも取出せるよう保管ください。

安全上のご注意

※ご使用前に必ずお読み下さい

本製品の取付け、運転、保守、点検の前に、必ずこの取扱説明書を熟読し、正しくご使用下さい。
この取扱説明書では、安全注意事項のランクを『警告』・『注意』として区分してあります。




警告

取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡または重傷を受ける可能性が想定される場合。



注意

取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の障害や軽症を受ける可能性が想定される場合。また、物的障害だけの発生が想定される場合。

なお、 注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも重要な内容を記載しておりますので、必ず守って下さい。



警告

- 1. 本製品の分解・改造は絶対しないでください。**
また、内部電子部品には絶対手を触れないでください。
感電の恐れがあります。
- 2. アースは必ず第三種接地をしてください。**
感電の恐れがあります。
- 3. 取付け、配線作業などを行う場合は、必ず電源を遮断してから行ってください。**
感電の恐れがあります。
- 4. 通電中は端子に触れないでください。**
感電の恐れや、誤動作の原因となります。
- 5. 点検および保守は、電源を遮断してから3分以上経過してから行ってください。**
感電の恐れがあります。
- 6. 本製品は、停電保護機能を搭載していません。**
一次側の電源が遮断されると、電磁石への出力も遮断されます。
吸着している品物が落下し、けがをする恐れがあります。

安全上のご注意

※ご使用前に必ずお読み下さい



注意

-
1. **定格電圧にあった電磁石を接続してください。**
火災、故障の原因となります。

 2. **定格容量内の電磁石をご使用ください。**
火災、故障の原因となります。

 3. **水のかかる場所や、腐食性の雰囲気、引火性ガスの雰囲気、可燃物の側では使用・保管をしないでください。**
火災、故障の原因となります。

 4. **日光の直接あたらない場所や、決められた温湿度範囲内で使用・保管してください。**
火災、故障の原因となります。

 5. **強い衝撃を与えないでください。**
故障の原因となります。

 6. **配線は正しく確実に行ってください。**
故障、けがの原因となります。

 7. **異常発生時には原因を取り除き、安全を確保してから再運転をしてください。**
故障、けがの原因となります。

 8. **電源電圧が正常であることを確認してください。**
火災、故障の原因となります。

 9. **本製品を廃棄する場合は、産業廃棄物として扱ってください。**
-

1. 省磁くん FSDS型の特長

I. 独自の消磁ループを採用

弊社独自の消磁ループの採用により、今まで懸念されてきた磁気切れの悪さを解消いたしました。
ワーク離脱時間が短縮でき、安定した制御が可能となりました。

II. ワークの残留磁気の低減

ワークを離脱させる場合、通常逆励磁方式にて制御します。省磁くん FSDS型はこの逆励磁方式に加え、磁気切れの悪い場合に使用する交番減衰方式の2方式を標準装備。
この2方式と独自の消磁ループの組み合わせにより、ワークの残留磁気が驚くほど低減できます。

III. 各出力電圧が任意に設定可能

吸着時の電圧、保持の電圧、離脱時の電圧を個々に任意設定できますので、用途に合った設定が可能です。

iv. 外部操作が可能

吸着、離脱の指令が外部入力可能で、設備との連動が容易に行えます。

2. 仕様

型式	FSDS-2403	FSDS-9003
電源電圧	AC100V ±10% 50/60Hz	
出力最大電圧	MAX DC24V	MAX DC90V
出力最大電流	MAX 3.0A	
消磁方式	逆励磁または交番減衰方式	
入力信号形態	フォトカプラ絶縁型 電流型 24V	
周囲温度	-10°C～40°C	
周囲湿度	90%以下（結露のない事）	
振動	0.5G 以下	
標高	1000m 以下	
雰囲気	腐食性ガス、ホコリのない事	
重量	3.5Kg	2.4Kg

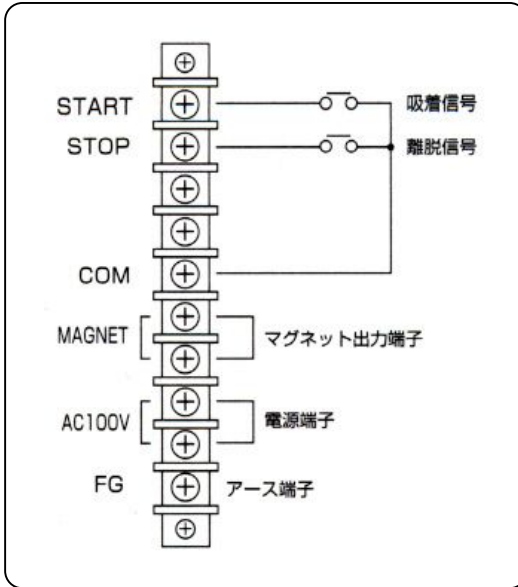
3. ご使用になる前に

- ① 電源電圧が本製品に適合するか確認して下さい。
- ② 配線などを確認して下さい。
- ③ 出力定格以内の電磁石が接続されているか確認して下さい。
- ④ 本製品のフューズ1、フューズ2に正しいフューズが装着されているか確認して下さい。
- ⑤ 本製品は停電保護機能を搭載しておりません。

一次側の電源が遮断されると、電磁石への出力も遮断されます。吸着物の落下を懸念される場合は、吸着物落下防止のため、機械式の落下防止機構および無停電電源装置をご使用下さい。

4. 配線接続図

4-1 端子接続図



4-2 各端子の機能

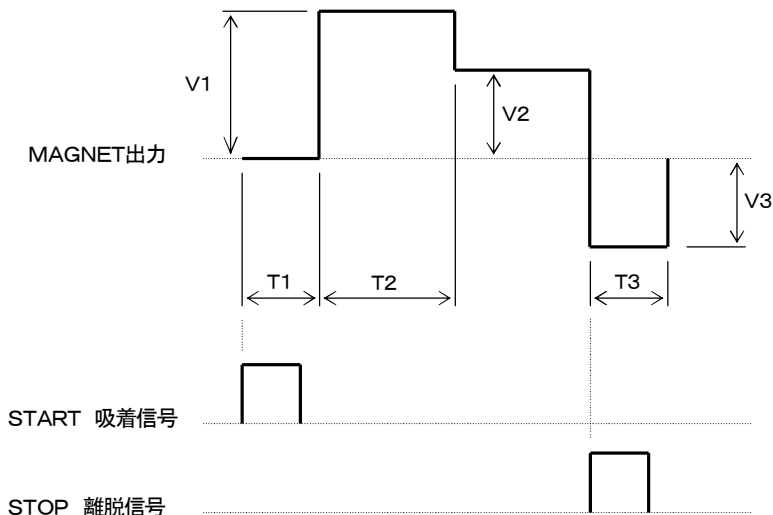
名称	機能
START	吸着信号端子 吸着指令です。吸着信号ONにより、吸着動作を開始します。 20msec 以上のパルス信号もしくは、レベル信号を入力してください。
STOP	離脱信号端子 離脱指令端子です。離脱信号ONにより、消磁動作を開始します。 20msec 以上のパルス信号もしくは、レベル信号を入力してください。
COM	入力信号コモン 吸着信号および離脱信号の入力信号コモン端子です。
MAGNET	電磁石接続端子 電磁石を接続してください。
AC100V	電源端子 単相 AC100V ±10% 50/60Hz を供給してください。
FG	アース端子 第三種接地を行ってください。

5. 設定について

5-1 設定手順

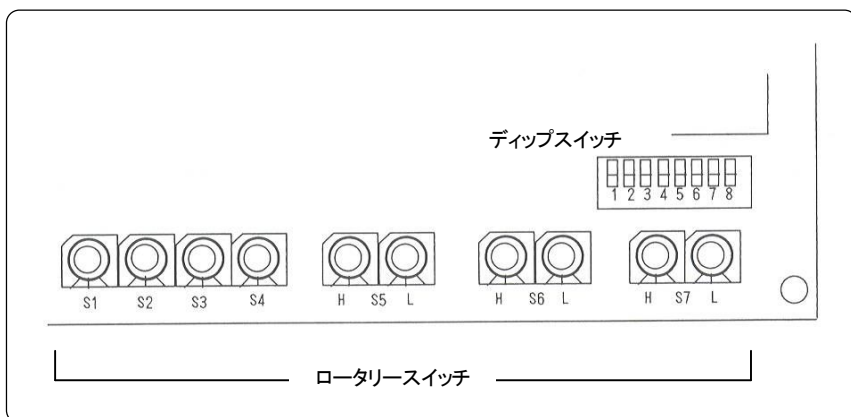
- (1)電源を遮断してください。
- (2)本製品の前面調整用フタ M3×2箇所を外してください。
- (3)各設定は、内部ロータリースイッチとディップスイッチにて調整します。

5-2 出力タイムチャート



5-3 ロータリースイッチの名称と機能

本製品の全面調整用フタを外すと、下図のロータリースイッチとディップスイッチがあります。各設定はこのロータリースイッチとディップスイッチにて調整します。



●各ロータリースイッチの機能は下記のとおりです。

(1) S1 吸着動作開始タイマーおよび吸着時間 (T1, T2)

吸着信号が入力されてから、吸着動作を開始する時間(T1)と、吸着電圧(V1)から保持電圧(V2)に切り替わるまでの時間(T2)を設定します。

設定範囲 0～F までの設定に対するT1, T2の各時間は次のとおりです。

[単位: sec]

設定値	0	1	2	3	4	5	6	7
T 1	0.0	0.2	0.5	1.0	0.0	0.2	0.5	1.0
T 2	1.0				1.2			

設定値	8	9	A	B	C	D	E	F
T 1	0.0	0.2	0.5	1.0	0.0	0.2	0.5	1.0
T 2	1.5				2.0			

(2) S2 使用しません。

(3) S3—S4 吸着電圧 (V1)

ディップスイッチNo. 6がONの場合のみ有効になります。

ディップスイッチNo. 6がOFFの場合、吸着電圧 V1は固定になり、DC24V(FSDS-2403)もしくはDC90V(FSDS-9003)が出力されます。ディップスイッチNo. 6がOFFの場合、ロータリースイッチ S3—S4が設定されていても、その設定は無効になります。

ディップスイッチNo. 6がONの場合のみ、吸着電圧 V1の可変が有効なり、ロータリースイッチ S3—S4の設定値が“F—F”でDC24V(FSDS-2403)もしくはDC90V(FSDS-9003)が出力されます。設定範囲は“S3/0—S4/0”～“S3/F—S4/F”まであり、DC24V(FSDS-2403)もしくはDC90V(FSDS-9003)に対し、255分割されています。

設定値に対する出力電圧は、P-12 9. 設定値早見表を参照ください。

(4) S5 保持電圧 (V2)

保持電圧 V2を設定します。

ロータリースイッチ S5には、H—Lがあり、H—Lの設定値が“F—F”で保持電圧 V2がDC12V(FSDS-2403)もしくはDC45V(FSDS-9003)が出力されます。

設定範囲は“H/0—L/0”～“H/F—L/F”まであり、DC12V(FSDS-2403)もしくはDC45V(FSDS-9003)に対し、255分割されています。

また、ディップスイッチ No. 7をONにすると、電圧が倍になり、MAX DC24V(FSDS-2403)もしくはMAX DC90V(FSDS-9003)になります。

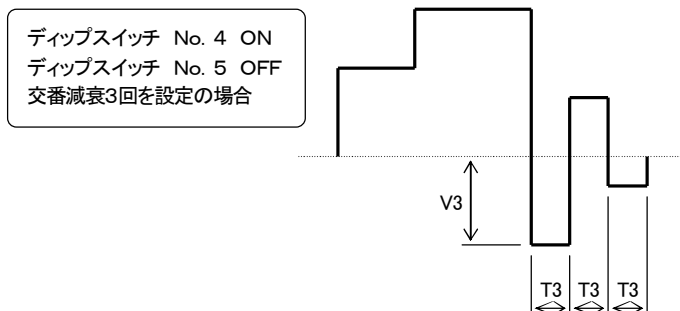
設定値に対する出力電圧は、P-12 9. 設定値早見表を参照ください。

(5)S6 消磁時間 (T3)

消磁時間 T3を設定します。

ロータリースイッチ S6には、H-Lがあり、H-Lの設定値が“F-F”で消磁時間 1.6sec となります。設定範囲は“H/O-L/O”~“H/F-L/F”まであり、1.6sec に対し、255分割されています。また、ディップスイッチ No. 4がONの場合、消磁方式が交番減衰となります。この場合、消磁動作完了までの時間は、ディップスイッチ No. 5がOFFでT3×3回分、ディップスイッチNo. 5がONでT3×5回分となります。

設定値に対する時間は、P-13 9. 設定早見表を参照してください。



(6)S7 消磁電圧 (V3)

消磁電圧 V3を設定します。

ロータリースイッチ S7にはH-Lがあり、H-Lの設定値が“F-F”で消磁電圧 V3がDC12V(FSDS-2403)もしくはDC45V(FSDS-9003)が出力されます。

設定範囲は“H/O-L/O”~“H/F-L/F”まであり、DC12V(FSDS-2403)もしくはDC45V(FSDS-9003)に対し、255分割されています。

また、ディップスイッチ No. 1をONすると、電圧が倍になり、MAX DC24V(FSDS-2403)もしくはMAX90V(FSDS-9003)になります。

ディップスイッチ No. 4をONにすると、消磁方式は交番減衰方式が選択されます。

この場合の消磁電圧 V3の設定値は交番1回目の電圧に適応されます。交番2回目以降の電圧設定は不要です。

設定値に対する出力電圧は、P-12 9. 設定値早見表を参照してください。

注意！

本製品は、内部電源回路にトランスを使用しており、実際の出力電圧は設定値より高く出力されますので、各電圧設定後は必ずテスターなどで出力電圧をご確認ください。

出力電圧をご確認いただく場合、MAGNET端子に電磁石を必ず接続してください。

5-4 ディップスイッチの名称と機能

(1)No. 1 消磁電圧設定範囲の切替

消磁電圧 V3の設定範囲切替スイッチです。

OFF・・・消磁電圧 V3の設定範囲は0V～12V(FSDS-2403)もしくは、0V～45V(FSDS-9003)になります。

ON・・・消磁電圧 V3の設定範囲は2倍の電圧になり、0V～24V(FSDS-2403)もしくは、0V～90V(FSDS-9003)になります。

(2)No. 2 使用しません。

(3)No. 3 使用しません。

(4)No. 4 消磁方式の変更

消磁方式切替スイッチです。

通常はOFFにしてください。

OFF・・・逆励磁方式になります。

ON・・・交番減衰方式になります。[交番回数はディップスイッチ No. 5にて設定できます。]

(5)No. 5 交番回数の設定

ディップスイッチ No. 4がONの場合のみ有効で、交番回数を設定します。

OFF・・・交番回数 3回

ON・・・交番回数 5回

(6)No. 6 吸着電圧可変選択

吸着電圧 V1を可変可能にします。

OFF・・・吸着電圧 V1は可変できません。

吸着電圧 V1は、DC24V(FSDS-2403)もしくは、DC90V(FSDS-9003)が出力されます。

ON・・・吸着電圧 V1が可変可能になります。

吸着電圧 V1は、ロータリースイッチ S3-S4にて設定された電圧が出力されます。

この場合、吸着電圧 V1の設定範囲は、0V～24V(FSDS-2403)もしくは、0～90V(FSDS-9003)です。

(7)No. 7 保持電圧設定範囲切替スイッチ

保持電圧 V2の設定範囲切替スイッチです。

OFF・・・保持電圧 V2の設定範囲は0V～12V(FSDS-2403)もしくは、0V～45V(FSDS-9003)になります。

ON・・・保持電圧 V2の設定範囲は2倍の電圧になり、0V～24V(FSDS-2403)もしくは、0V～90V(FSDS-9003)になります。

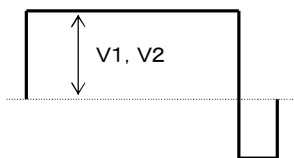
(8)No. 8 使用しません。

5-5 各条件の合わせ方

(1) 吸着・保持電圧の設定

a) 通常の吸着搬送の場合

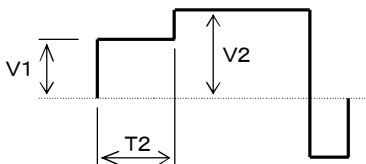
ただ単に、ワークを吸着し搬送する場合は、次の設定をお勧めします。



- 吸着電圧 V1、保持電圧 V2は最大値を設定します。
〔ディップスイッチの設定値〕
No. 6=OFF
No. 7=ON

b) ランダムワークの一個取出し、積層薄板ワークの一枚吸着搬送の場合

パレテーナに入ったランダムワークを一個だけ取出したい場合や、積上げられた薄板の一枚吸着搬送を行いたい場合は、次の設定をお勧めします。



- 吸着電圧 V1は、ワーク一個分もしくは一枚分の吸着力になるよう設定します。
ただし、設備仕様などで調整する必要があります。
- 吸着時間 T2は、吸着したワークが他のワークと離れるまでの時間を設定します。
- 保持電圧 V2は、最大値を設定します。
〔ディップスイッチの設定値〕
No. 6=ON
No. 7=ON

(2) 消磁時間、消磁電圧の設定

消磁時間、消磁電圧の設定は、テスラメーター(ガウスメーター)を使用すると容易に行うことができます。ここでは、テスラメーター(ガウスメーター)を使用した場合の設定方法をご説明します。

消磁時間、消磁電圧の設定を行う前に、吸着・保持電圧の各設定を予め設定してください。

消磁時間、消磁電圧の仮設定を行います。消磁時間は約0.15sec~0.2secを設定してください。

消磁電圧は、保持電圧の約半分の設定値にします。

以上の設定ができれば、電磁石単体にて吸着動作を行い、電磁石を通电状態にしてください。

この時、ワークと接触する電磁石の吸着面にテスラメーター(ガウスメーター)のプローブをあて、その箇所がN極かS極かを確認してください。

丸型・角型電磁石などを面接触にて吸着できる電磁石を接続している場合は、吸着面の中心部付近に、棒型電磁石など点接触にて吸着する電磁石を接続している場合は、吸着先端部付近にプローブをあててください。この時、プローブの表裏どちらか一方方向にて測定してください。磁気極性が反対に表示されます。(※磁束密度には関係ありません)

吸着面の極性を確認したら、一度離脱動作を行い、電磁石の通电を遮断してください。

では、実際にワークを吸着し、離脱動作を行ってください。この時、吸着／離脱動作は、実際の設備仕様に合わせて行ってください。離脱動作を行ってもワークが離れない場合、故意にワークを離してください。この時、先ほど確認した電磁石吸着面の同じ箇所にてテスラメーター(ガウスメーター)のプローブをあて、その箇所がN極かS極か、再度確認します。

吸着時に確認した極相と同極で多く残留磁気があれば、消磁電圧を現在より高く、逆に逆相で多くの残留磁気があれば、消磁電圧を低く設定する必要があります。

吸着時	離脱後	消磁電圧設定
N(S) 極	① N(S) 極	消磁電圧を高く
	② S(N) 極	消磁電圧を低く

消磁電圧を再調整し、再度確認しながら最良値を設定してください。

また、消磁電圧を高低しても極相が変わらない場合、消磁時間を調整する必要があります。

上表①の場合で、消磁電圧を高くしても同極で多く残留磁気があれば消磁時間を長く、また上表②の場合で、消磁電圧を低くしても逆相で多く残留磁気があれば消磁時間を短くし、再度、消磁電圧を調整してください。

ワークを離脱させる際の姿勢は、定着離脱を原則としてください。ワークを落下させたり、消磁動作が完了する前に電磁石を持ち上げるような離脱方法では、残留磁気が多く残る場合があります。

定着離脱とは

ワークを吸着した時と同じ状態で、消磁動作が完了するまで、その姿勢を維持する離脱方法です。

また、ワークを離脱されるステーションには、極力、非磁性体(SUS304など)をご使用ください。

離脱後のワークに残る残留磁気は、設備仕様・搬送条件・材質などで大きく変化し、必ずしもご希望される条件にならない場合があります。その場合は、脱磁装置が必要になります。弊社製品 テーブル型脱磁器 FTMD型もしくはトンネル型脱磁器 FTMDT型をご使用ください。

6. 表示LED

本製品全面に装備されている、各LEDの名称と機能は次のとおりです。

名称	機能
電源	電源AC100Vが供給されている事を示します。
励磁	吸着動作中である事を示します。 ※電磁石が実際にワークを吸着している事を示す表示ではありません。
消磁	消磁動作中である事を示します。
異常	異常を検知した事を示します。

7. 異常について

異常LEDが点灯した場合、MAGNET出力は中止されます。
異常を検知した場合の原因は、次の事が考えられます。

- ①電磁石側の配線不良（短絡・地絡・接触不良など）。
- ②定格電流以上の電磁石を接続されている。

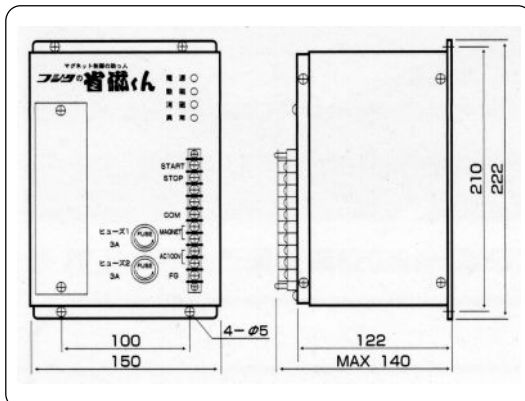
電磁石制御可能個数の算出方法

$$\text{制御可能個数} = \frac{\text{コントローラーの出力最大電流}}{\text{電磁石の電流値}} \times 0.8 \text{ (余裕率)}$$

- ③本製品の不良

異常解除方法は、本製品の電源を再投入してください。
電源を再投入される前に必ず異常の原因を完全に取り除いてください。原因箇所を調査される場合、必ず本製品の電源を遮断してください。
また、原因を完全に取り除かず、再度ご使用されますと、内部電子部品の破損原因につながります。

8. 外形寸法



9. 設定値早見表

●ロータリースイッチ S3/S4、S5-H/L および S7-H/Lの各設定に対する出力電圧は下表のとおりです。

表内は次のディップスイッチがONになっている場合での出力電圧を表記してあります。

- ・吸着電圧設定 S3/S4については、ディップスイッチNo. 6がON
- ・保持電圧設定 S5-H/Lについては、ディップスイッチNo. 7がON
- ・消磁電圧設定 S7-H/Lについては、ディップスイッチNo. 1がON

各ディップスイッチがOFFの場合、出力電圧は下表の1/2になります。

詳しくは、P8 5-4 ディップスイッチの名称と機能を参照ください。

上段	FSDS-2403
下段	FSDS-9003

H L	S3 or S5/H or S7/H															
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	0	1.5	3	4.5	6	7.5	9	10.5	12	13.6	15.1	16.6	18.1	19.6	21.1	22.6
	0	5.6	11.3	16.9	22.6	28.2	33.9	39.5	45.2	50.8	56.5	62.1	67.8	73.4	79.1	84.7
1	0.1	1.6	3.1	4.6	6.1	7.6	9.1	10.6	12.1	13.6	15.2	16.7	18.2	19.7	21.2	22.7
	0.4	6	11.6	17.3	22.9	28.6	34.2	39.9	45.5	51.2	56.8	62.5	68.1	73.8	79.4	85.1
2	0.2	1.7	3.2	4.7	6.2	7.7	9.2	10.7	12.2	13.7	15.2	16.8	18.3	19.8	21.3	22.8
	0.7	6.4	12	17.6	23.3	28.9	34.6	40.2	45.9	51.5	57.2	62.8	68.5	74.1	79.8	85.4
3	0.3	1.8	3.3	4.8	6.3	7.8	9.3	10.8	12.3	13.8	15.3	16.8	18.4	19.9	21.4	22.9
	1.1	6.7	12.4	18	23.6	29.3	34.9	40.6	46.2	51.9	57.5	63.2	68.8	74.5	80.1	85.8
4	0.4	1.9	3.4	4.9	6.4	7.9	9.4	10.9	12.4	13.9	15.4	16.9	18.4	20	21.5	23
	1.4	7.1	12.7	18.4	24	29.6	35.3	40.9	46.6	52.2	57.9	63.5	69.2	74.8	80.5	86.1
5	0.5	2	3.5	5	6.5	8	9.5	11	12.5	14	15.5	17	18.5	20	21.6	23.1
	1.8	7.4	13.1	18.7	24.4	30	35.6	41.3	46.9	52.6	58.2	63.9	69.5	75.2	80.8	86.5
6	0.6	2.1	3.6	5.1	6.6	8.1	9.6	11.1	12.6	14.1	15.6	17.1	18.6	20.1	21.6	23.2
	2.1	7.8	13.4	19.1	24.7	30.4	36	41.6	47.3	52.9	58.6	64.2	69.9	75.5	81.2	86.8
7	0.7	2.2	3.7	5.2	6.7	8.2	9.7	11.2	12.7	14.2	15.7	17.2	18.7	20.2	21.7	23.2
	2.5	8.1	13.8	19.4	25.1	30.7	36.4	42	47.6	53.3	58.9	64.6	70.2	75.9	81.5	87.2
8	0.8	2.3	3.8	5.3	6.8	8.3	9.8	11.3	12.8	14.3	15.8	17.3	18.8	20.3	21.8	23.3
	2.8	8.5	14.1	19.8	25.4	31.1	36.7	42.4	48	53.6	59.3	64.9	70.6	76.2	81.9	87.5
9	0.8	2.4	3.9	5.4	6.9	8.4	9.9	11.4	12.9	14.4	15.9	17.4	18.9	20.4	21.9	23.4
	3.2	8.8	14.5	20.1	25.8	31.4	37.1	42.7	48.4	54	59.6	65.3	70.9	76.6	82.2	87.9
A	0.9	2.4	4	5.5	7	8.5	10	11.5	13	14.5	16	17.5	19	20.5	22	23.5
	3.5	9.2	14.8	20.5	26.1	31.8	37.4	43.1	48.7	54.4	60	65.6	71.3	76.9	82.6	88.2
B	1	2.5	4	5.6	7.1	8.6	10.1	11.6	13.1	14.6	16.1	17.6	19.1	20.6	22.1	23.6
	3.9	9.5	15.2	20.8	26.5	32.1	37.8	43.4	49.1	54.7	60.4	66	71.6	77.3	82.9	88.6
C	1.1	2.6	4.1	5.6	7.2	8.7	10.2	11.7	13.2	14.7	16.2	17.7	19.2	20.7	22.2	23.7
	4.2	9.9	15.5	21.2	26.8	32.5	38.1	43.8	49.4	55.1	60.7	66.4	72	77.6	83.3	88.9
D	1.2	2.7	4.2	5.7	7.2	8.8	10.3	11.8	13.3	14.8	16.3	17.8	19.3	20.8	22.3	23.8
	4.6	10.2	15.9	21.5	27.2	32.8	38.5	44.1	49.8	55.4	61.1	66.7	72.4	78	83.6	89.3
E	1.3	2.8	4.3	5.8	7.3	8.8	10.4	11.9	13.4	14.9	16.4	17.9	19.4	20.9	22.4	23.9
	4.9	10.6	16.2	21.9	27.5	33.2	38.8	44.5	50.1	55.8	61.4	67.1	72.7	78.4	84	89.6
F	1.4	2.9	4.4	5.9	7.4	8.9	10.4	12	13.5	15	16.5	18	19.5	21	22.5	24
	5.3	10.9	16.6	22.2	27.9	33.5	39.2	44.8	50.5	56.1	61.8	67.4	73.1	78.7	84.4	90

※小数点第二位四捨五入 単位: V

●ロータリースイッチ S6-H/L 消磁時間の各設定に対する時間は下表のとおりです。

H L	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	0	0	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.2	1.31	1.41
1	0.01	0.11	0.21	0.31	0.41	0.51	0.61	0.71	0.81	0.91	1.01	1.11	1.21	1.31	1.41	1.51
2	0.01	0.11	0.21	0.31	0.41	0.51	0.61	0.72	0.82	0.92	1.02	1.12	1.22	1.32	1.42	1.52
3	0.02	0.12	0.22	0.32	0.42	0.52	0.62	0.72	0.82	0.92	1.02	1.12	1.22	1.32	1.42	1.52
4	0.03	0.13	0.23	0.33	0.43	0.53	0.63	0.73	0.83	0.93	1.03	1.13	1.23	1.33	1.43	1.53
5	0.03	0.13	0.23	0.33	0.43	0.53	0.63	0.73	0.83	0.93	1.04	1.14	1.24	1.34	1.44	1.54
6	0.04	0.14	0.24	0.34	0.44	0.54	0.64	0.74	0.84	0.94	1.04	1.14	1.24	1.34	1.44	1.54
7	0.04	0.14	0.24	0.35	0.45	0.55	0.65	0.75	0.85	0.95	1.05	1.15	1.25	1.35	1.45	1.55
8	0.05	0.15	0.25	0.35	0.45	0.55	0.65	0.75	0.85	0.95	1.05	1.15	1.25	1.36	1.46	1.56
9	0.06	0.16	0.26	0.36	0.46	0.56	0.66	0.76	0.86	0.96	1.06	1.16	1.26	1.36	1.46	1.56
A	0.06	0.16	0.26	0.36	0.46	0.56	0.67	0.77	0.87	0.97	1.07	1.17	1.27	1.37	1.47	1.57
B	0.07	0.17	0.27	0.37	0.47	0.57	0.67	0.77	0.87	0.97	1.07	1.17	1.27	1.37	1.47	1.57
C	0.08	0.18	0.28	0.38	0.48	0.58	0.68	0.78	0.88	0.98	1.08	1.18	1.28	1.38	1.48	1.58
D	0.08	0.18	0.28	0.38	0.48	0.58	0.68	0.78	0.88	0.99	1.09	1.19	1.29	1.39	1.49	1.59
E	0.09	0.19	0.29	0.39	0.49	0.59	0.69	0.79	0.89	0.99	1.09	1.19	1.29	1.39	1.49	1.59
F	0.09	0.19	0.29	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.2	1.3	1.4	1.5	1.6

※小数点第三位四捨五入 単位: sec

10. 設定シート

本製品のロータリースイッチおよびディップスイッチの各設定をご記入ください

●ロータリースイッチの設定値

S1	S2	S3	S4	S5		S6		S7	
				H	L	H	L	H	L

●ディップスイッチの設定値

No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8
ON			ON	ON	ON	ON	
OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF